



表紙の写真  
かなざくら  
「金桜神社」

甲府市の北部、御岳界仙峠の奥に位置する。日本武尊東征の折りに、金峰山を国家鎮護の靈地とした。その後、神仏合せ持つ日本三御岳、三大靈場として広く知られ隆盛をきわめた。領主や武将の信仰も厚く寄進された宝物も多かったという。しかし、1965年(昭和30)に焼失した。幸い焼失をのがれた社宝の神衝装束、能面八面、鉢胴三点、藤糸手箱は大切に保存されている。社号の由来は「以金為神以桜為霊」から出ている。その後、新社殿も再建され往時の姿を今に残している。周辺は昇仙峠でも奇勝といえる覺円峰をはじめ、秩父山系から流れ出る清流に囲まれた景勝地が点在し、渓谷探勝に訪れる観光客も多い。新緑の季節、一度訪れて、観てほしい。

(写真と文:浅川 輝)

「MUH」vol.12 1997.4.1

企画／早野グループ「MUH」編集室

深沢進・矢田道生・桜林友英・久保田亮一

編集／株式会社ニュースメディア甲府

三神弘・三井君男・山川エミ・高山ひとみ／

赤井美佐穂／新海毅・新谷聰之

印刷／電算印刷株式会社

誌名の「MUH」は、早野組の社訓である「和」を託した

More (仲間) Union (結束) Harmony (調和) の頭文字から  
とりました。幻のムード満点のロマンを日指します。

フォーラム

テーマ 酒

江宮隆之・古屋久昭・岩崎正吾・佐藤眞佐美

2

対話

山梨21

田中 収

氏(大月短期大学教授)

ホスト 早野 潤

4

地質学のやさしさ發揮 温泉は大地の贈りもの

北岳、富士山の悠久なドラマ 30万年前を生きるキタダケソウ

世界でも珍しい三角形 甲府盆地の謎を解く

トピックス

危機管理

10

企業ウォッチング

アサヒビールワイナリー株式会社 楠本殖巳氏

13

サークル訪問

山梨発明研究会

14

インフォメーション

トヨタホーム山梨・甲府通運・早野組・トヨタビースタ山梨

16

ようこそ歴史

篠原 忠右衛門

18

上野晴朗

アートへのまなざし

ボクの美術品観察日記5

20

山本育夫

トレンド

エステ

22

BOOK

こんなところに山梨… BOOKコーナー 「節目のあと」

23

渓を見るハイキング

尾白川渓谷 不動滝

24

上野 嶽

甲府通運前史を訪ねる(6)

25

林陽一郎

ユーザー訪問

株式会社 松永電工

26

お家拝見

岩間 正三さん

27

リレーエッセイ

タウン・ウォッチング

28

高橋 圭子

ときのひと・FACE

トヨタホーム山梨(株)設計部主任 渡辺 利夫さん

29

おしゃれ

Fix Bell CUT STUDIO/ビオリー山梨 たべる 和食処 わかくさ

30

お茶の間の民俗学(3)

一年中行事の習俗とその心—

31

志摩 阿木夫

コラム

某月某日

32



## 「純米酒が一番」、だと思う

江宮隆之

酒といえば「日本酒」に決まっている。などというのは單なる思い込みだ、と知らされたのは数年前のことである。

鹿児島の新聞社から五、六人の客があり、夕食と共にした。当然「酒」になる。鹿児島といえば西郷隆盛。それに薩摩隼人、示現流。どう考へてもイメージは「男」の国だ。酒も豪快のはずである。「酒にしますか」「はい。呑みましょう」で、当方は「辛口の酒を」と厨房に注文。二合徳利が並んで、甲斐の酒豪たちは「さあ、さあ」と熱情を勧めたところ、薩摩隼人たちは妙な顔をした。「ま、乾杯ですから。まずは日本酒ということで」と猪口を手にしたが、酒豪の筈なのに杯を持つ手はぎこちない。

徳利は次々に空いていく。しかし、薩摩の飲み手は心なしか盛り上がりに足りない。そのうちに「申し訝ごわせんが、酒をお願いしてよろしいですか」と来た。唖然とする甲斐人を尻目に、薩摩隼人は「芋焼酎あっかね?」奥に向かって声を掛けた。かくて甲斐の日本酒と、鹿児島の芋焼酎がテーブルに並び、呑むほどに酔い、酔うほどに呑んでお腹自慢の民謡も…という次第。

「れ、鹿児島では酒といったら日本酒ではないんだ」

「はい。薩摩では当然、酒といったら焼酎です。それも芋焼酎で。日本酒のことは日本酒といって区別しちゃります」

それから酒自慢。「焼酎には乙類・甲類があって」「いやいや日本酒にも吟醸・大吟醸がある」「焼酎は安くて旨い」等々。

ところで、吟醸酒というのは精米歩合60%以下の白米で造る酒で、低温発酵させるために特有な芳香を出す。これを吟香といい、その名前のものとになった。大吟醸は精米歩合70%以下だが、とにかく混ぜ物がない。白米と米麹だけを原料としているので、恐れをしない。

「だから、日本酒は純米酒が一番ですよ」。そう説明したところ返ってきた答えは「ええ、芋焼酎も混ぜ物なし。だから恐れいません。一番の酒は一」。…確かに。一番呑みにくい酒ですよ、とは言えなかったのだが。さてさて。

■1948年鹿児島生まれ。山梨日日新聞記者を経て現在も同社勤務。「経済記」で第13回歴史文学賞受賞。他に「凍てて死」「カネゴンの日だまり」など、近刊に「小西行長」(PHP文庫)「白磁の人」(文庫本)がある。

## 酒は「ダメダ」か「溜め池」か

古屋久昭

酒を覚えたのは、やはりハタチごろであっただろうか。多くの人がそうであったように、私も初めのうちはよく酒を吐いたものである。

品行方正の酒飲みもまた自慢にはならないが、私の若いころの酒の飲み方、いや吐き方は相当のものだったと、自戒をこめつつ思っている。なにしろひどいときには、翌朝の6時ごろから夕方の5時ごろまで一日中吐いているのである。もちろん途中で吐くものがなくなつて水をガブガブ飲む。そうしないと、にがい胃液だけが出てつらいからである。

始めのうちは飲みながらその場で吐いてしまった。床が汚物の海と化す。いくら知り合いの客とはいえ、ママもこんな客では、内心けとばしてお湯でもぶっかけたい心境だったにちがいない。

さて、ある夜、私はタクシーに乗った。酔いがまわり、頭がガンガン。吐きたい気持ちは極度に達していた。窓を開け、外へ吐き出そうと、腰をあげた。その瞬間である。私はなんと運転手の頭から首にかけてやってしまったのである。最後に食べたふやけた未消化のラーメンが何本も男の頭に。乗車料金のほか、当時のカネで2千円ほどクリーニング代と称して運転手に渡したが、むろん私はその場で降ろされるはめとなつた。

その日、私は重要な会議の司会進行役をすることになっていた。二日酔いではあったが気にするほどでもなく、職場に出て行った。ところが、会議がしばらく進んだところで胸のあたりがムカついてきた。脂汗も出てきた。もう我慢できない。私は同僚にその後の事は頼んでトイレに飛び込んだ。そして、一気に吐き出した。トイレから出たころには、会議はすでに終っていた。何せ1時間も私はトイレに座ったままだったのである。上司に想々と説教されたのはいうまでもない。

こんな酒の飲み方をしていてはダメダと、吐くたびに自分に言い聞かせてもみたが、やはり、酒は青春の溜め池でもあったようだ。

■1943年御坂町生まれ。日本現代詩人会員。日本現代詩歌文学館評議員。詩集に『料理考』『梅子の眼』『落葉探集』。童謡集に『虫らしく花らしく』。そのほかエッセイ集『日々のおこぼれ言葉の微熱』等。

## 酒は避けている

岩崎正吾

酒はさけているなんてシャレにもならないが、わたしは酒が飲めないのである。ずっと飲めなかつたわけではない。わが乏しい酒歴を語れば、初めて原稿料をもらった高校生の時に、初めてカクテルというものを飲んで美味なるものだと驚いた。すでに酒も煙草も覚えていた。だから大学で演劇を始めた時、新入生ではいちばん飲めると先輩からほめられた。もっともその時期はわずかなもので、すぐに本格的な酒乱どもに追い抜かれた。劇団なんてところには、バッカスの輩がやたらにいて連日、乱闘をくりひろげていたのである。

酒が飲めなくなったのは、山梨に帰ろうと思い始めた時である。都会の生活、不規則な芝居生活に疲れはて、わたしは神經性胃炎を患った。絶え間なく胃がしくしくと痛むのである。腹を切り胃の腑をジャブジャブ洗ったら、さっぱりするのではないかと思った。そんな状態だから、酒を飲もうなんて気が起らなかつた。

もう一つ、精神的ともいえる理由もある。要領が悪いせいいか、わたしはいつも酔う方より介抱に回ってしまう。ある公演の打ち上げの時、酒乱男に階段から蹴り落とされた。酒場の短い階段だが、真っ逆様に落ちて腰と腕を痛めた。それなのに、どういうわけか、ぐでんぐでんのその男を下宿まで送っていくはめになつた。疲れ果て、夜明けにわたしは泥酔男を下宿に担ぎ込んだ。そのまま同じフトンで寝ていると、男はやにわに起き上がつた。「どこに行くんだ?」「トイレ」。仕方がないから、階下にある便所まで引いでいった。男が中に入るのを確かめ、わたしは部屋に戻つた。今度こそ眠るぞとフトンにもぐりこむと、階下から大音声で名前を呼ぶ。それこそ下宿中の人が目を覚ましそうな声だ。しぶしぶ、また便所まで行く。「何だよ?」「紙、持つてこい…」

この男とは今でも会うことがあるが、許せないのは悲夢のようなこの夜のことをまったく覚えていないのである。ああ、酒飲みは嫌だ。酒、演劇、東京の三つに。わたしは一度に別れを告げた。

■1944年甲府市生まれ。小説家。長編歴史ミステリー「貴説本能寺・信長死すべし」が講談社文庫として再刊。新しい信玄を描いた長編歴史エッセイ「武田信玄はどこから来たか—武田騎馬隊の謎を追う」(山梨ふるさと文庫刊)が話題を呼ぶ。

## がんばれ句碑の里

佐藤真佐美

フランス人はワインをよく飲むので糖尿病が少ないなどという話を聞くと、血糖値が高いからアルコール類は控えるようになんて注意はどこつく風。さっそくその日から焼酎のお湯割りをワインに変えたところでこの間、中富町の紙漉き職人宮本重雄さんを訪ねたら、赤ワインの一升瓶を出して「糖尿にいいから、ぼくはこれしか飲まない」と生まれつきのフランス人のような顔でワインをつぎ、意気投合してたちまち一升を空けてしまったのが、そのとき酔いに任せて言ってしまったことだから。これから書くことは呂律が怪しくてもご勘弁いただきたい。

宮本さんの友人である永六輔氏は彼のことを「職人」(岩波新書)という本に書いてかばごは儲けているようだから、「そりやあ宮本さん、あんたも水さんを利用しなくちゃ」と、売れない作家がやっかみ半分に言うと、「ええ、そりや考えてます」と彼はやや浮かぬ顔で相槌をうつただが、それには理由があって。ご存じのように中富町の「句碑の里」は、いまや山梨県の顔のような存在で、ぼくはてっきり町をあげての行事かと思ったら、これがなんと宮本を中心とする数人の有志によるボランティア事業だとか。町からの補助はピタ一文なく、他県から町役場に問い合わせがあつても、例えばコピー一枚、電話一本すら「予算がついておりません」と拒否されるというのだからたまげた。

碑は一千体を越え、全国各地から訪れる人も増えているというのに、なぜ行政は無視するのだろう。いまや運営費も心細く、それでも彼は、「もはや句碑の里も限界です」と表情が冴えない。今後は句碑を「守る会」としてせめて存続させたいという、実になんというか情け無い状況で、すなわち起死回生の手段として、知名度の高い水さんを「守る会」の会長に据えれば、新しい展開が望めるのではないかとまあ、それが先程の「考えてます」という宮本さんの発言につながるわけで、金のないぼくには援助の仕様もないが、えいと赤ワインの勢いを借りて、どこかに書いて懇意にしをしてやろうという、けちなお話。

■1939年北海道生まれ。日本児童文学研究会員。日本洞窟学协会会员。著書に『怪奇! 大東京妖怪ゾーン』(ボブロ社)「文ちゃんのはるかな洞窟」(北海道新聞社)。近著に『シレットフのシルバー』(草薙社)など。

私たちの立っている大地  
温泉の恵み 地震の不安  
楽しく身近に 地質学入門

ゲスト  
たなか おさむ  
**田中 収**  
さん  
大月短期大学教授

ホスト  
はやの きよし  
**早野 潔**  
早野報社長

### 地質学のやさしさ發揮 温泉は大地の贈りもの

**早野** 山梨はその昔から「信玄の隠し湯」の伝説をはじめ、温泉地として知られてきました。そしてまた、最近はたいへんな温泉ブームです。市町村では「ふるさと創生」の名のもとに温泉の掘削が行われ、いずれも成果を収め、

温泉を有効利用しての福祉や文化の地域づくりも活発です。

**田中** 温泉は、大地の恵みですね。そして誰しもの共有の財産です。これまで私は30以上の温泉の研究や、指導等をしてまいりましたが、温泉というものは人間の顔が一人ひとり皆異なるように、二つと同じものはありません。温度も湧出量も泉質も、温泉地環境も実

にさまざまです。したがって、「保養」「休養」「療養」の利用の仕方も一つ異なったユニークさが必要です。

ことに山梨の温泉は地質が複雑なだけに多様であり、それぞれ個性的で、その意味では世界の温泉のなかでも誇りをもつよい地域なんです。

**早野** あらためてふるさとの恵みに感謝するわけですが、温泉をとおして地質学というものが身近になり、親しみや、関心の対象になっていることも確かです。

**田中** 地質学とは、いってみれば、私たちの立っている大地の下はどうになっているのか、悠久の時の流れのなかでどう変化してきたのか、そしてこれからどのように変わっていくのかを推定していく学問だといつていいくでしょうか。地質の構造や、岩石や鉱物の研究、また、それらを生み出した大地のドラマにもせまっていきます。

自然と対話することで、人間とは何かという哲学的な啓示を与えられることもあります。

### 北岳、富士山の悠久なドラマ 30万年を生きるキタダケソウ

**早野** 私たちは身近に富士山をもち、



早野 潔



### ■田中 収

昭和8年甲府生まれ。東京大学大学院修了。大月短期大学地質科学研究室教授(地質学)。県環境科学研究所検討委員会長などを歴任。現在、富士山環境学術調査研究会会長、県環境審議会委員、県環境影響審査会委員、県文化財審議委員などを務める。主な著書に「富士火山」「山梨県東海地震震害予想」「山梨県の温泉街」「火山災害」など多数

北岳をもっていますから、ことさらに大地の不思議さには関心をもっています。甲府盆地は太古には一大湖水だったとの興味ある伝説も残されています。周辺からは魚介類の化石も出ていますよね。

**田中** 海だった時代もありました。

**早野** 大地は日々、生きています。地球の表面にはプレートがあって、今日もこれが横に移動しながら潜り込んだり、衝突してさまざまな現象を起こしています。大地の恵みには、温泉などがある一方、地震災害や土砂災害を引き起こすという危険さも合わせもっています。

母なる大地、ふるさとの大地、という呼び方がありますが、私たちの立っているこの山梨の大地とはどんなものなのでしょうか。

**田中** 山梨には日本一の富士山があります、第二位の北岳があります。それから富士川を南下した所に富沢、南部という町がありますが、ここは駿河湾にほど近く、標高が70メートル程度です。つまり、これほど高度差のある地域はまれだといついででしょうね。これだけ違えばおのずと自然環境も豊かで、多様であり、亜熱帯から富士川伝いにのぼってきたと思われる植物もあれば、30万

年前の氷河期をのりこえて今日も生きている北岳のキタダケソウもあります。

**早野** 富士山にはキタダケソウはありませんね。富士山は、古富士火山が爆発したのはおよそ8万年前、新富士の誕生はわずか1万年前ですか。北岳と比較すると、人生経験が違っているわけですね。

**田中** 青木ヶ原樹海の大原生林も、最近の数百年ほどで作られたものです。それまでは溶岩の岩石原野ですから。

**早野** まことに神妙ですねえ。

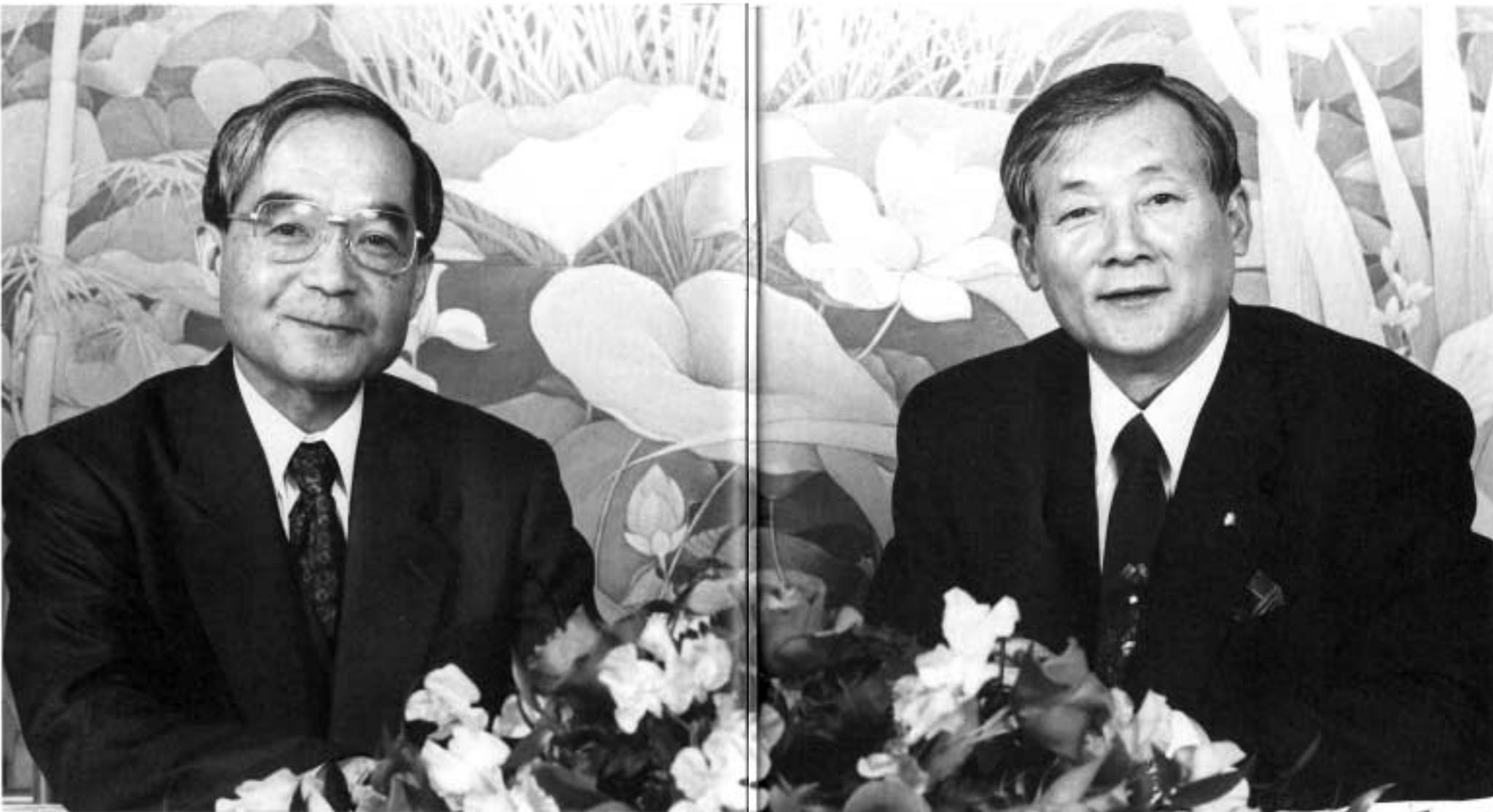
### 世界でも珍しい三角形 甲府盆地の謎を解く

**田中** 4つのプレートがひしめき合っているというのも、山梨の特徴です。太平洋プレート、フィリピン海プレート、ユーラシアプレート、北アメリカプレートと

呼ばれるプレートが、山梨の付近に集中しています。もともと日本列島は、東西に真っ直ぐだったんですが、伊豆半島が突っ込んできたためにシワができ、赤石山地、折れ曲がって関東山地が出来、さらに御坂山地が出来ました。

**早野** いま、お話を伺いながら山梨とその周辺の地図を思い浮かべていたところですが、なるほどと、謎解きができました。そして甲府盆地が形成されたわけなんですね。なんとなく盆地のかたちが、三角形に見えてきましたよ。

**田中** そうなんですね、甲府盆地はヘソみたいな三角形の盆地ですよね。こういう三角形の盆地というのはたいそう珍しいです。たとえば諏訪にしても琵琶湖にしても、みんな細長い盆地です。フランスのパリ盆地は、丸いですね。三角の盆地というのは、世界中を探して



も、甲府くらいではないでしょうか。

**早野** その甲府盆地というのは、いつたいどういう地質学的構造になっているのでしょうか。

**田中** 南アルプス、秩父多摩、富士箱根伊豆の国立公園、八ヶ岳中信高原国定公園の中心部に位置する甲府盆地は、断層活動によって地殻が下へと落ち、埋めができましたが、そこへ70万年ほど前、黒富士からの火砕流が流れ込みました。これはご存じの雲仙の火砕流と比較しますと、10倍、20倍という規模のものでした。

それから今から20万年前には、八ヶ岳からの泥流や岩屑流が押し寄せてきました。その名残りが、七里ヶ岩です。

**早野** 燃えたぎる盆地の風景ですね。

### 甲府盆地の地下水湖 温泉掘削の秘話

**早野** 甲府盆地をボーリングすると、そうしたドラマが、堆積物を通して読み取れ、地質の性格もわかるのですか。

**田中** はい、甲府盆地の5~600メートルの所から、炭化した木の破片が出てきます。火砕流が曾根丘陵まで流れていったという形跡さえ知ることができます。

甲府盆地誕生のドラマを伝える地層が、湖であった時の泥や砂や礫、火山活動の堆積物と重なり合い、深い所では千メートルという基盤をつくっているのです。

**早野** 山梨の温泉の掘削で、先生が最初に携われたのは玉穂町でしたね。もう20年ほど前になりますか。そしてその折、先生の名付けられた「甲府盆地地下水湖」説に、たいへん興味を感じました。盆地の底には地下ダムがあるという主旨でしたねえ。

玉穂町の温泉湧出は、その後各地で展開された温泉掘削への自信とも契機ともなりましたが、町からご相談があった時、先生の確信といふものはいかがだったのでしょうか。

**田中** 実は、甲府盆地というのは、歴史に禹ノ瀬という所があるのですが、その周辺が170万年ぐらい前から、たえず隆起しているのです。つまり、底が岩盤です。そこに、笛吹川とか釜無川の地下水がせき止められているということが研究でわかつていました。

そして、甲府盆地の地下は、たとえば笄仙峡で見られるような堅い質の花崗岩とかではなく、砂とか礫とかを含んだ水を通りやすい地層で成り立っていて、そのさらに下には水を通さない岩盤があります。

**早野** 甲府盆地の地下には、水を蓄える大きな器がある、ダムがある、というわけですね。禹ノ瀬は、その水をせき止めてしまう器の縁、と解釈していいでしょうか。

**田中** そうですね。私は「禹ノ瀬天

然地下ダム堤」と名付けました。  
**早野** 地下の下が幾つもの地層で構成されているのだとすれば、深くなるほど温度も高くなっています。温泉のつまり場にも行きあたるということになりますね。

掘削の深度と水温というのは、100メートルで約3度ずつ上がるものだというふうに承知していますが、この換算でいけば、元の地下水が10度だとしますと、千メートルで30度上がるわけですから、40度の温泉が湧出する

るということになりますね。

**田中** はい、甲府盆地はその意味で、温泉の掘削には高い確率をもっています。

### 保養、医療、観光に 広げたい温泉の活用策

**早野** 確率の高い甲府盆地周辺ばかりでなく、先生はこれまで不可能であった地帯での温泉掘削にもご尽力されていらっしゃいますね。

**田中** 山岳地帯ですと、面的な温泉貯留層というのではなく、岩盤の割れ目に沿って貯留層があるわけとして、たとえばボーリングの位置が100メートル離れただけでも当たり外れが生じるというリスクを負わなければなりません。

**早野** 笛吹川に沿った地域にも、先生は目を向け、成果を出されました。あの一帯は、どういう地質条件であったわけですか。

**田中** 笛吹川一帯の岩盤は、堅い花崗岩の地域ですが、笛吹断層温泉帯と呼ぶ岩盤の裂けめにはおそらく質の高い温泉が涵養されているのですと、かねてから期待していました。この系列は、良質な高いアルカリ性温泉帯です。



**早野** どなたもご存知のように、この一帯の温泉はすでに掘削を終え、健康づくりや、保養、医療、観光の面でも成果をあげ、地域の活力となっています。温泉の湧出は、地質学を先生のそのやさしさ、人間愛によって応用学として活かした成果だと受け止めています。

温泉に集い、語らっている人々の表情は、ほんとうに素晴らしいですね。大地の恵みという贈りものを、先生がリボンを解いて、みんなにプレゼントされました。

**田中** 温泉のさらなる有効利用は、今後大勢のみなさんの英知に期待したいですね。これから高齢化社会にも有効だと思います。薬漬け医療から解放させてあげたいですね。現在のように、お年寄りが病院の待合室に集まるのではなく、温泉で顔を合わせるようになって欲しいです。温泉は、「地球ガイアの体液」のように極めて貴重な大地の恵みです。一つひとつ温泉地の温泉において警戒しなければならないのは、関東大震災を起こしたような型で、これは相模湾に深い溝があり、ここに地震の巣があります。それから、東海地震と呼ばれていますが、フィリピンブ

念を統合的にとらえる感性と知性を育んでいくことが、これから最も重要なと考えています。

**早野** 温泉学というものが啓蒙されてもいいですね。世界に類のない温泉の宝庫であり、また、これだけ効能のある温泉が多くあるというのですからね。

### 「安政地震」に学ぶ 山梨にひそむ地震の巣

**早野** さて、ふるさとの恵まれた大地についてお話を伺ってまいりましたが、やはり、心配ごとについても触れないわけにはいきません。

つい先頃も、伊東で群発地震が続いた。山梨はと、多くの方が不安になりました。次に、地震と山梨の大地というこことでお話を聞かせていただけませんか。

**田中** 伊東沖で起きたものは、火山性のもので、群発はしますが、あまり大きな地震にはなりません。いわゆるジャブ型です。

山梨において警戒しなければならないのは、関東大震災を起こしたような型で、これは相模湾に深い溝があり、ここに地震の巣があります。それから、東海地震と呼ばれていますが、フィリピンブ

きに予測される大地震です。さらには、山梨の東部も警戒区域とされている南関東直下型地震です。

**早野** 地震を理解する視点にはどんなものがありますか。

**田中** 地震の規模と、震害の程度での関係、そして地震の発生確率です。

**早野** そうするとまず、山梨における過去の地震の歴史とその災害に学び、また、これから地震の時期を予知し、あらかじめ対応策をとることが基本になりますね。過去の資料というものは残されているのでしょうか。

**田中** もっとも恐ろしい東海地震系の災害が1707年の「宝永地震」1854年の「安政地震」と起こっていますが、若干の記録が残っています。これを手がかりに、甲府のまちの何処が、どの程度の被害があったかが想像できます。地質や、地震に耐えられる力も探れます。地震の起こる間隔もわかります。

**早野** 当時と現在では土地利用や家屋の集中度も、また、建造物の内容も違いますが、それらを過去のデータと比較検討していくと、今後の地震対策は可能となってきますね。そうした調査により、山梨における地震の巣というのは明らかになっているのでしょうか。

番号	地盤の型	市・郡・名	周囲	発生時間	当時の 発生日時	震度	半径	半径	全半径	最大震度	山梨県における 震源イメージ
1	巨大地震 (複数型)	夷海地震	8, 4	117年～205年 (前回から143年)	東海道	524	5, 157	5, 631	18	34	ローカル・カウンター・パンチ型巨大地震
2	巨大地震 (複数型)	関東地震	8, 4	170年～213年 (前回から34年)	津・草	157	1, 532	1	10	224	ローカル・カウンター・パンチ型巨大地震
3	日本海下型	利根東地震 (利根川地震)	7, 8	1744年(江戸平野の8 月28日午前1時)	東海道	57	511	963	1	3	75
4	日本海下型	北陸東近海地震 (福井・越後)	(7, 12)	1846年発生	津・草	震度5程度					ローカル・ミドル・パンチ型海下型地震
5	日本海下型	信濃東近海地震 (長野・信濃)	(7, 4)	1847年発生	津・草	26	256	281	1	2	31
6	日本海下型	中央地方東西深層 地震(長崎地震)	(7, 12)	1944年発生	津・草	26	256	281	1	2	37
7	日本海下型	信越本線エレベーション 地震	7, 0	[約]2000年 (約1, 200年前経過)	津・草	57	511	963	1	3	75
8	日本海下型	小瀬沢鉱山震源地 エレベーション地震	7, 8	13, 000年～1万年	中央注連	52	511	963	1	3	75
9	日本海下型	丹波根谷スレーベン 地震	8, 8	13, 000年～1万年	中央注連	26	256	281	1	2	37
10	日本海下型	赤之瀬根スレーベン 地震	8, 9	13, 000年～1万年	中央注連	52	511	963	1	3	75
11	日本海下型	勝原根スレーベン 地震	8, 9	13, 000年～1万年	中央注連	157	1, 532	1, 688	4	18	224
12	日本海下型	甲府北部縦走スレーベン 地震	9, 0	13, 000年～1万年	甲府付近	157	1, 532	1, 688	4	18	224
13	日本海下型	駒ヶ根スレーベン 地震	9, 8	13, 000年～1万年	静岡付近	震度5程度					ローカル・カウンター・パンチ型海下型地震
14	日本海下型	駒ヶ根根谷スレーベン 地震	10, 0	13, 000年～1万年	静岡付近	震度5程度					ローカル・カウンター・パンチ型海下型地震
15	日本海下型	駒ヶ根根谷スレーベン 地震	7, 8	4, 1800年～1万年 (約2, 000年前経過)	中央注連	52	511	963	1	3	75
16	日本海下型	富士川活断層系統 地震	7, 0	7000年以内 (約1, 000年前経過)	中央注連	52	511	963	1	3	75
17	日本海下型	山梨県東部地震	8, 0	平均3年 1306年発生	東海道	震度5程度					ジャバ型海下型地震

甲府市地震災害環境表

（出典：田中 収）



山梨県温泉分布図

**田中** はい、活断層を含めて14ほどあります。

**早野** 東海地震系の地震に限って予測するなら、「宝永地震」「安政地震」の間隔からすると、これから地震の起きる確率は高くなっていくということになりますね。

### 知って安心な地震対策 駿河湾から20秒の余裕

**田中** 正しく知って対処すれば、いたずらに地震を恐れることはあります。仮に今、駿河湾で東海地震が起こったとします。マグニチュード8だとしましょう。駿河湾にまず波が押し寄せますが、山梨は鍋の底のようになりますから、地震は岩盤を通ってやってきて、柔らかい地層に入って屈折します。最初にやってくる地震の波は、進行方

向に振動するので、下から突き上げるような上下動から始まります。それから、遅れて強い主要動の地震波がやってきて被害を受けることになります。

**早野** その間の速度は、どのくらいでしょうか。

**田中** ほぼ15秒から、20秒だと計算しています。

**早野** 駿河湾に波が押し寄せてきたという情報が電話で山梨に入ってきました。向こうは大揺れでも、こちらはまだなんの異常もないという状況ですね。

**田中** 15秒、20秒あれば、1階と2階を2往復はできます。お年寄りや子供を蒲団で包み、押し入れに避難させることも可能です。

**早野** このところの構造が、災害対策で肝心ということですね。

**田中** 日常生活の中では、自分の寝

るところや部屋の高いところにものを置かないことです。ものが落ちてきて被害を被ることが多いということは、これまでの地震災害が教えてくれています。大地も全て場所によって実に様々な多様性のある性格を有しています。画一的でなく、個性的なのです。自分の住んでいる大地がどんな性格を有しているかを、何時も考え、自分達の命は、自分で守ることが基本だと考えています。

**早野** 今日は、日頃はあまり関心を寄せることがない「ふるさとの大地」について楽しいお話を伺いました。大地はやさしく、そして厳しく、さらに活きていました。「大地を踏み締める」という言葉が、新鮮に、実感をもつてよみがえってきました。

〔構成：三神 弘〕

情報の取捨でこんなに変わる物の見方  
何が真実かを見分ける力はありますか?

## 危機管理

一頃、もてはやされていた危機管理という言葉。政治、経済、社会など様々な面で危機管理という言葉が使われている。読んで字のごとく、緊急時にどのように対応すれば生き残れるかということを探るノウハウということになる。個人の人生経験や現在の状況などで判断が変わらう。「何処で何がどんなふうに起きたか」という情報が重要なポイント。各自が入手情報によってどう行動するかが分岐点。言って見れば危機管理は、情報の取捨選択によって様相を大きく変えるのだ。

◇

例えばペルーの人質事件。いよいよ大詰めを迎えてテロリスト達がキューバに行くかどうかという事態だが、危機管理という点では、切り口ひとつでこれ程事件の全容が変わって見えてくる出来事も珍しい。

危機管理が入手情報の取捨でその対応が大きく変わってくるものなら以下の情報であなたらこの大事件にどのように立ち向かうか。ちょっと外交官を気取って情報ゲームを楽しんでもらいたい。

ちなみにこれらの情報は、在京週

刊誌8誌と月刊誌3誌を参考にブロックを筆者が組み立てた。

**Q1 事件発生前のペルーの内政に対するフジモリ政権の評価**

- A、驚異的なインフレを抑制した中興の祖で民主派でハト派
- B、ODAなどを導入し、インフレ抑制に強権を発動したため、貧富の差が拡大、それを警察力で押さえたタカ派
- C、フジモリ政権と麻薬組織との利権構造による国の私物化が進んだ民権弾圧国

**Q2 MRTA（テログループ）に対する認識は**

- A、国際的非難を浴びている極悪テロ組織
- B、あくまで国内政治組織であつて反体制の武装グループ
- C、国内麻薬利権組織から仲間外れを食ったため暴挙に出たただの経済マフィア

**Q3 何故、テロ活動をしたか**

- A、テロ仲間の釈放を求めて
- B、純粋な国内内戦の手段として

C、利権構造への復権を狙って

**Q4 フジモリ政権の国内支持は**

- A、テロと闘う大統領として高い
- B、貧困層拡大の元凶で低支持
- C、どちらでもよい中間的

**Q5 刑務所の状況はどうか**

- A、治安妨害をした政治犯で一杯
- B、無実の反政府運動者などで一杯
- C、通常の状態

**Q6 テロ反対の国民デモは本当**

- A、非暴力を訴える人々が集まつた
- B、政府のデモに参加しなければ、食料の配給をストップするという脅しによって参加
- C、政府がバイト料を払って動員をかけた

**Q7 日本のメディア報道は真実を伝えているか**

- A、テロリストの宣伝に乗るなどいうペルー政府の発言に従っているだけ
- B、ラテンアメリカには支局は1

つしかなく、常時1人くらいしか置いておけないために、政府発表のみのコメント

**C、外務省の徹底した報道管制下の情報のみ**

**Q8 日本が何故狙われたか**

- A、ODAをはじめ、ペルー政府への開発援助の金額が莫大で、お金持ちの印象を与えたから
- B、日本のODAによる政府利権がフジモリ政権の命脈を握っているため、そこをピンポイントで狙った
- C、安全管理システムが手薄な先進国ということで

**Q10 事件の背景にはどういった動きがあるか**

- A、テロ組織の勢力拡大を図った純粋な国際テロ事件
- B、国内武装勢力が現政権に挑むという純粋な内戦
- C、南米での経済的な霸権を狙うアメリカが、反米主義的なフジモリ政権に対して、反政府組織をテログループに仕立てあげ掻きぶりをかけた

さて、どうでしょうか。このほかに何故、カトリック教会が仲介に入っているなど面白い話もあるが（プロテスタント主流のフジモリ政権に対して復権を狙ったという説）、ひとつの事象についてこれだけの見方があり、A、B、Cそれぞれの選択の仕方で、外交の方針も変わってくる。

Aが多かった人は、多分に常識人で保守的な感性だ。政府発表が真実と考えている人。国家は善であるという描るぎないスタンスで外交交渉を進めていくことになる。当然、人質の解放という事が大前提。

Bが多かった人は、国家主権を尊重する人。ペルーの国内問題という論点で、外交交渉を展開。ただし、大使館は治外法権なので警視庁の特殊部隊を投入して排除するかも。

Cは国際的な謀略、特にアメリカを中心とした金融資本を念頭に複合的な外交を展開する。水面下で情報戦などで、なんらかの経済的なパートナーを引き出すなど、もっぱら国家より商売を重視した展開になる。

情報を過信すべからず、されど愛すべし（チャーチル）だが、あなたは如何？

【文：新谷敏之】



創造力でも  
負けないぞ。



Yes  
WeCan

ユーザー6



▲東洋化学産業(株)様



▲Kofu Transport Co., Ltd.様

こんな事も、あんな事もできる!  
ただ物を運ぶだけではない、多彩な  
付加価値を創造する「甲府通運」  
山梨から全国へ、大きく拡がる  
信頼のネットワークをご利用ください!

- 事業内容
- 一般貨物輸送…一般、常用、専属
  - 重量品輸送…取り付け、取り外し搬出入作業
  - 入出荷請負…荷造り、梱包作業、出向代行業務
  - 引越輸送…事務所・工場の移転、ご家族のお引越し等
  - JRコンテナ輸送取り扱い
  - 一般貨物全国定期便 ●宅配便 ●航空便取り扱い
  - 生命保険の募集及び損害保険代理業

## 甲府通運株式会社

本社 〒409-38 山梨県中巨摩郡田富町流通団地3329-1  
TEL.0552-73-0611 FAX.0552-73-9332  
田富営業所 〒409-38 山梨県中巨摩郡田富町流通団地3211-14  
TEL.0552-73-5471 FAX.0552-73-6277  
東京営業所 〒174 東京都板橋区東坂下2-3-10  
TEL.03-3967-6001 FAX.03-3967-6124

## 企業ウォッチング

# アサヒビールワイナリー株式会社

取締役社長

楠本 稔巳 氏  
(くすもと しげみ)

### ●アサヒビールワイナリー株式会社データ●

昭和63年創業。ワインの製造販売を行っている。資本金4億8000万円。年産20万箱。従業員数16名。工場見学も実施している。電話及びFAXにより随時受付ている。見学所要時間約40分。工場内見学とビデオによる案内。工場限定ワインの試飲もできる(無料)。4月上旬~中期には日本一の桃の里の花見ができる。9月中旬~10月中旬には醸造の仕込み作業の見学もできる。〒405 山梨県東八代郡一宮町福田1720 TEL.0553(47)0554



ル販売網で予約を開始して、11月の解禁と同時に出荷する。

### 消費者に納得してもらえる価格・品質をめざす

「アサヒビールワイナリーは、樽熟やビン熟といった伝統的なワイン作りをしている一方で、アサヒビールの技術を一部導入して先進技術でのワイン作りも実践しています」と楠本社長が言うように、ワイン工場にはさまざまな設備が施されている。

各ワインタンクの品温をコントロールできるので、発酵や貯蔵が適切に行われる。このことにより、低温で発酵させることができ、香り豊かなワインが作れる。

また、低温での貯蔵により、微生物汚染を防止し安定した状態での熟成が可能になった。空気中から99.99%の窒素を作り、タンク等の空いた部分に送りこむことにより、ワインへの過度の空気の接触を抑え、酸化を防止している。タンクも自動洗浄で衛生的だ。また、工場内のホコリを嫌い、照明も天井に埋め込んでいるという徹底ぶりだ。

「いろいろな方に幅広く飲んでいただけるワイン、と同時に高級なワインの品揃えも充実していきたいと思っています。国産ワインは輸入ワインと比べても、クオリティ的には全く問題ありません。消費者の皆様に満足していただけるような、価格と価値がマッチしたワインを今後も作っていきたいですね」。

血色の良い肌に笑顔と自信がよく似合っている。

[取材:赤井美佐穂]

# 山梨発明研究会

いつでも どこでも 誰にでもできる発明  
頭を柔らかく 心を優しくしたら  
あなたも発明家になれる！

“必要は発明の母である”といったのは、かの有名な発明王トマス・エジソンだ。なるほど、身の回りにある発明品というは、「そうそう、こんな物あるとすごく便利だね」という類のものが多い。いうなれば、かゆい所に手が届く“孫の手”的な発明品ですね。

ちょっとした発想の転換、着目点の違いからひょっこり誕生する発明品。そのおもしろさの虜になってしまった人達が、山梨発明研究会のメンバーだ。その柔軟な考えはどこから出てくるのか？ 多角的な視点は？ 発明の魅力を伺う。

## 逆転の発想が すばらしい発明を誕生させる 発明は若さを保つ秘訣?! 会員は皆イキイキハツラツ

「例えば、お葬式用の“のし袋”とお祝い用の“のし袋”は決まったものがありますね。でも、お見舞い用の“のし袋”はお祝い用で代用してますよね。「お見舞いなお祝いなんて…。何かいいものがないかなあー」って思うところから発明品は生まれるんです」と、山梨発明研究会会长の原三男さんは話す。「物の欠点を探すんです。その欠点を補おうとする思い付きが発明です。発明のコツはこれ。逆転の発想ですね。よく『発明してみなさい、ホラどんどん発明してみなさい』なんてばっかりいう人がいるけれど、それじゃダメなんですね、コツを教えなければ」。

山梨発明研究会は昭和39年に発足。当初の会員は、当時第一商業高等学校の教員だった原さんの教え子や卒



数々の特許を取得した原さん

業生達を中心だった。原さんの自宅に集まってワイワイガヤガヤやっているうちに発会の運びとなったという。33年たった現在、会員数は120人。高齢者が多いという。「定年退職した人達なんかが、生きがいとしてやっています。発明をしていれば、とてもよい頭の体操になって、いつも生き生きハツラツとして若さが保たれます。ホケるなんてこともなくなりますよ（笑）」と原さんは話す。

同会は毎月第二日曜日、甲府市の社会教育センターで

例会を行っている。発明成功者の話や、法律家を招いて発明や特許などに関する法律の話を聞いたりしている。また、毎回作品発表会を開いて1位と2位を決めている。メンバー達は発明、発想を楽しみながらも、切磋琢磨し、互いに力を高めている。そのせいもあって「会員が取得した特許の数は、かなりの数になりますよ」と原さんは言う。3月まで放映されていた日本テレビ系の人気番組「ひらめけ！発明大将軍」も、2ヶ月に1度は山梨にオーディションに来ていたというほど。山梨は発明王国だ。

## 特別な才能、特別な場所、特別な道具なんていらない 他人を思いやる優しい心が発明へつながる

「発明はどこにいても何をしていてもできます。特別な才能もいらないし、その気になれば誰でもできて楽しいことです」と話す原さん。原さん自身が発明の楽しさを実感したのは小学校5年生の時。夏休みの発明工夫の宿題で、米をとぐ時に米が水と一緒に流れてしまわないよう工夫した発明品を考え、賞をもらった。母親が困っていたのを見て考えついたのだそうだ。

「もちろん母は喜んでくれました。『そうか発明すると人が喜んでくれるんだ』と気が付きました。そうすると自分も嬉しくなって、他人を思いやる優しい気持ちが生まれてくるんです。やっぱり人間は人に喜ばれることをしなければいけませんよね」（原さん）。

原さんの発明は紙を使ったものが主だ。特許を取得したものも数多くある。原さんは「身の回りのことに関する



発明が多いので、どこにでもある紙は非常に便利。新聞の折り込み広告でだって、あっと驚く発明品ができるんですよ」と笑う。その長年の発明の経験をかわされて、原さんは各地で講演の講師を務めている。国内の企業や老人クラブ、市町村、刑務所でも講演したことがある。海外では、中国で5回講演し、大好評だったという。

4月18日の“発明の日”にあわせて、山梨発明研究会ではその前後1週間「発明工夫展」を開く。開催場所はNTT甲府営業所のロビー。会員達の発明品を展示する他、原さんが発明の先進国アメリカで集めてきた発明品も一緒に並べられる。

「発明はけっして難しいものではありません。誰にでもできるものです。多くの人が発明をすることで、他人を思いやる優しい気持ちになってくれると、平和な国ができるんじゃないかなと思っています」と原さんは笑顔で結んだ。

【文：赤井美佐穂】

### ◆山梨発明研究会◆

昭和39年、当時甲府第一商業の教員だった原三男さんの生徒を中心に発足した。現在、会員数120人。毎月第2日曜日、甲府市の社会教育センターで例会を行っている。原会長が「発明をはじめるとイキイキしてハツラツとし、若さが保てる」という通り、会員達は明るく元気な人ばかり。会員募集中。

連絡先：原 三男

〒400 甲府市愛宕町164

TEL 0552-53-8001

## 早野グループ4社から 一番ホットな情報を届けします

### トヨタ自動車(株)創立60周年記念キャンペーン

この度、トヨタ自動車(株)では“トヨタ自動車創立60周年”を記念して、「ありがとうフェア'97ハッピープレゼントキャンペーン」と題し全国で限定10戸を特別価格にて提供させて頂くことになりました。是非、この絶好の機会をお見逃しなく。

キャンペーンの概要は次の通りです。

商品	徳別価格	戸数	プラン条件	仕様・設備
シェース	660万円	全国5戸	基本36プランのみ	カタログの標準仕様
メレーゼ	880万円	全国5戸	180m以下のフリープラン	

※ただし、オプションの設定により標準仕様から価格が上がる分については、お客様から差額を頂く場合もあります。

お申込みされるには、4月末日までにご契約頂くなどの条件があります。詳細については、下記のトヨタホーム山梨までご連絡ください。



●お申込期限 97年4月13日(お急ぎ下さい)

トヨタホーム山梨(株)  
本社: 中巨摩郡昭和町河西1043-1 TEL.0552-75-1234 FAX.0552-75-7806

### 新事業として産業廃棄物収集運搬業が許可されました

当社では昭和25年以来、貨物自動車運送事業を営んでいます。

#### 1.一般貨物自動車運送事業

#### 1.貨物運送取扱事業

#### 1.貨物軽自動車運送事業

以上の事業内容に加え、平成9年2月3日、新たに産業廃棄物収集運搬業を山梨県知事より許可されました。

#### ●産業廃棄物の種類:建設廃材

●事業の内容:舗装補修工事等にて発生する建設廃材(アスファルト塊)の処分地不足を解消し、且つ処理工程で製造した再生骨材をアスファルト合材として利用するという観点から行います。産業廃棄物中間処理の許可業者より依頼を受け、砂利等を運搬するダンプカーで、各道路現場で発生する建設廃材(アスファルト塊)を設備が備わっているプラントへ輸送し、環境保全、省エネ、省資源に寄与いたします。

今後も舗装廃材処理量及び再生合材の需要がまだ増大し、中間処理の許可を持つ建設業者が増加していくものと予想されます。そのため将来的には、輸送車両の増量を計ると共に、当社でも処分業者として参入したいと考えます。

甲府通運(株)  
本社: 中巨摩郡田富町流通園地3329-1 TEL.0552-73-0611

### 「レジモルキャップ」が商標登録

前号で特許取得のお知らせをした「レジモルキャップ」が平成8年10月31日付けで商標登録されました。以下にその概要を説明致します。



#### 「レジモルキャップ」

登録番号 3216292

登録日 1996年10月31日

権利の存続期間

1996年10月31日～2006年10月31日

商標とは、事業者が自己の取扱う商品を他人の商品と識別するために、商品について使用する文字・図形・記号などの標識のことです。したがって、その使用に当たってはいくつかの注意点があります。

当社では「レジモルキャップ」とゴシック体で登録していますが、これが「レジモルキャップ」と明朝体で記載しても問題はありませんが、「れじもるきゃっぷ」とひらがなで記載した場合は登録した商品とは認められません。また、文中で「レジモル」と「キャップ」を2段に分けて使用したり、「レジモルキャップ」のように「レジモル」と「キャップ」の字体を変えて使用することもできません。したがって、「レジモルキャップ」と1行で同一文字・同一間隔で記載しなければなりません。

商標登録された商品であることを確実にするために、文中で使用する場合は「」や「」等のカッコで商標をかこって使用して下さい。

株: 早野組  
本社: 甲府市東光寺1-4-10 TEL.0552-35-1111

### 「アクショントヨタ」広告内容のご紹介

トヨタ自動車の「ACTION TOYOTA」キャンペーンでは、「GOA」・「BEAMS」などの商品優位性を追求する「先進技術広告」と特別仕様車などお買い得感を追求する「販促広告」の2本立てで展開しています。その中でGOA(衝突安全ボディ)採用の車両CFには既に展開中の野茂英雄に加えプロゴルファー丸山茂樹を新たに起用いたしました。野茂の堅実イメージに、丸山の明るさをプラスいたしました。今後も実力十分の両者を御声援下さい。よろしくお願いいたします。



トヨタビスタ山梨(株)  
本社: 甲府市朝氣3丁目10-23 TEL.0552-32-0511

初めは武士を志し　名主から郡中惣代  
一転して横浜で貿易商となり  
日本人で初めて生糸貿易を行った人

## 篠原 忠右衛門

(しのはらちゆうえもん)

上野 晴朗

うえの はるお  
1923年山梨市生まれ。歴史家・作家。県立図書館郷土資料室  
を経て、67年から文筆活動に入る。著書に「甲斐武田氏」等多

私がこの人物を知ったのは、忠右衛門の孫で、もと視学、矢田一法先生が甲府の近くに住んでいて、あの貼り絵天才画家山下清を長らく泊めていたり、郷土研究が趣味で私の家に遊びにこられた奇縁からであった。

「なにしろ家の祖父は、日本最初の生糸貿易をやった人でね、長持一つその横浜開港時の貿易資料が残っている」。

それが矢田先生の口癖だった。そしてその膨大な資料を横浜市立大学が購入したいと交渉があったけれども、郷里に残さねばいけないとつて、私の勤務する山梨県立図書館郷土資料室にそっくり寄贈して下さった。

篠原忠右衛門は文化6年(1809)9月10日東油川村(現石和町)の旧家に生まれた。伝えでは幼児から資質が明晰で、石和の代官山本大膳にその才を見込まれ、18歳のとき江戸に伴われ、金座の後藤三左衛門の輩下となつた。またその塾生になつたとも伝えられている。

武士になることを望んで槍をよく使い、武芸もなかなか秀でていた。たとえば横浜に店を開いていたとき、

文久2年(1862)の生麦事件で、薩摩の浪士が甲州屋の店にも押しかけてきたが、忠右衛門が槍を巧みに使い、一歩も店先から奥へ入れなかつたので、浪士らも呆れて逃げ帰ってしまったという。

とにかく若い時武士を志したけれ



幾年の篠原忠右衛門

ども好運をつかめず、父の死により30代、故郷に帰り、すぐ村役人となり、さらに年数をへて八代郡地区の郡中惣代という重責に抜擢され、縱横に活躍するようになった。

そして安政6年(1859)、横浜開港を迎えたときは、すでに齢50歳に達

していたにもかかわらず、昔の野望捨てがたく、江戸幕府の貿易商人の募集をきくと、すぐ近村の村役人を召集して時世を説き、横浜進出することを薦めたけれども、村役人らは「毛唐と取り引きするなんて…」と、不安がって尻込みし、席上、誰も顔を上げる者もなかつたといふ。

しかし広瀬村の五郎右衛門がやつと同調、忠右衛門はもっと大掛かりの村役人らの共同出資ををもくろんでいたけれども諂らめて、五郎右衛門と二人で安政6年3月、外国奉行に願書を提出、役所はすぐ二人へ300坪づつの借地を許可した。

けれどもその場所は商売に不向き、忠右衛門はすぐ場所替えを嘆願して、4月3日ようやく横浜本町二丁目表口に借地が決まり、「甲州屋」という屋号で店を構えた。いまその店舗の場所を探索してみると、現在の本町四丁目の安田銀行支店の付近である。

開港時の甲州屋は甲州産物を売物にする雑貨商、店先には国許から運ばれてきた島田糸・郡内の甲斐綿・市川紙・早川の硯・岩間足袋・甲州ころがきなど置いたといふ。

また店の二階は商人宿となってい

開港当時の横浜での記念撮影  
右端が篠原忠右衛門  
一家の丁髷姿は風俗資料としても面白い横浜開港場の錦絵  
篠原忠右衛門の甲州屋は、右側の本町二丁目にあった輪出糸の形・鶴田造と鉄砲造  
上の鶴田糸が甲州屋である

どうも事業に恵まれず、その店や土地を手放して横浜にもどり、甲州屋だけを経営していた。

けれどもさらに一転して、横浜の店は次男直太郎にすべて任せることにし、自分は単独で八王子の在の横山宿に移り、教育舎という金融業を始めた。経営の内容は窮民に生業資金を貸し出し、社会に再起させるのが目的と書かれている。

つまり慈善事業のようなものであり、初期勧業銀行のような性格があったと思う。その背景には当時窮民のために開拓事業が幅広くこの付近に進められていて、忠右衛門はその人柄から、この開拓の慈善事業に共鳴して動いたのである。

しかし理想とは裏腹に、自身の老齢化が進んでしまったため、この慈善事業も途中で打ち切り、やむなく故郷富士見村に帰っていました。ところが今度は故郷の村民が放ってはおかず、明治23年同村の村長に選ばれ、一年間就任したけれども、ついに病に勝てず、同24年11月24日永眠した。享年82歳。

村民はその德をたたえて、同家の庭に頌徳碑を建てている。

# ボクの美術品観察日記5

ヤン・ファン・エイクの「アルノフィニ夫妻」の真実

山本 育夫

やまもと いくお  
ミュージアム・マガジンDOME（ドーム）／美術品鑑定AW  
〔エイ・ダブリュ〕／美術批評・展覧会批評LR〔エル・ア  
ール〕編集長  
週刊朝日に展覧会批評連載中

## よく見ると…

一見すると、貴族の夫婦の記念の絵、という感じがするこの絵（図1）。特に奥様は妊娠していて、「おめでたですねえ、おめでとう」などと横合いから声が聞こえてきそうなシーンであるが、実は、よく見ているとどこか変だなあという気がしてくるはず。

たとえば床を見ていたい（図2）。貴族の家にしては何と粗末な板張りの床であろう。つづいてそのとなり。画面左端に描かれている木のサンダル（図3）。いったいこのサンダルは何なのだろう？どうしてこんな木のサンダルを、ここにわざわざ描かなければならなかつたのだろう？指し示されてみれば、なるほどそれは確かにそうだよなあと思われたことだろう。

多分、このサンダルを履いてきたのはアルノフィニ夫妻の夫の方だろう。まだある。画面中央の赤い椅子の下に、赤いサンダルが描かれている（図4）。このサンダルは、多分、アルノフィニ夫妻の奥様が履いてきたものだろうが、これもまたこんなサンダルをここに描くことも不必要なはず。さら

に中央の丸い凸面鏡（図5）。実はこの凸面鏡には、夫妻の後ろ姿とその向こう側に、今まさに部屋に入ってこようとしている二人の人物が描かれている。それは誰なのだろう？凸面鏡の上の壁には画家のサインが大きく描かれている（図6）。通常はこんなふうに大きくサインを描くことはないものだ。これもなぜなのだろう？凸面鏡の上、シャンデリア。なぜかこのシャンデリアのロウソク立てには、たった一本のロウソクだけ火が灯されている（図7）。

それから夫妻の触れあっている手（図8）。夫の左手の上に妻の手が重ねられている。これも不自然な仕草に思える。さらには、子犬（図9）。このワン君にも何か意味が隠されているよう気がしてくる。

## 不思議の答

まあ、こんな具合に、この一枚の絵を見ていると、そのどの仕草も描かれたものも、ただ単純にそういう仕草をしていただとか、そこにあったから描いたというには不自然なことが理解されてくる。

もちろん、そのすべてに、意味がついているのだ。この時代の絵は、ただ美しかったから描いたのでも、描きたかったから描いたのでもなく、すべてはあるメッセージを見る人に伝えるために描かれているといつても過言ではない。大急ぎでその答を書き上げてみる。

まず粗末な床。この床はこの夫妻が貴族ではなくて、せいぜい成り上がりの新興商人にすぎないことを示している。二つのサンダル。このサンダルは、外が雨で道がぬかっているときなどに履いてくるサンダル。貴族ならば馬車に乗ってくるからこうしたサンダルなど不要のはず。この夫妻は貴族ではないよということを示すために描かれているわけだ。凸面鏡に描かれた二人の人物のひとりは、どうやら画家自身のようだ。なぜなら壁に大きく描かれた画家のサイン。このサインには、画家がここで出来事を証明するという記載が見られるからだ。つまり、画家がこの二人の結婚を証明したよというサインが書かれているのだ。

思わず答を書いてしまったが、そうなのです。この絵はこの二人が晴れて夫妻になったことを証明するための絵だったのだ。



図1



図2



図3



図4



図5



図6

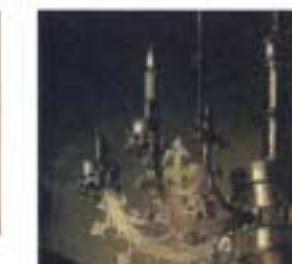


図7



図8



図9



図10

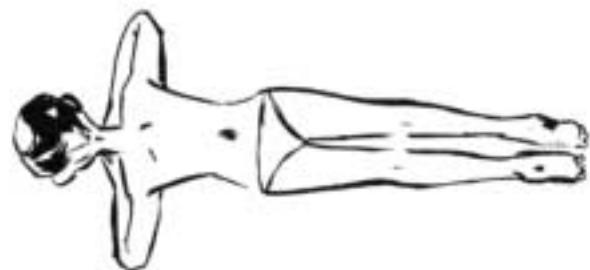
## 意味に覆われた絵

この時代には、今のように教会で結婚式をあげなくても、どこででも結婚することができた。教会での儀式は、あまりにも結婚サギが多かったために、やむを得ずみんなの前で式を挙げるを得なくなった時代からの産物。たった一本のロウソクは、神を表した。神の前で二人は今結婚したのである。しかしこの夫婦、どうやら身分の違いがあったようで、そのことは夫の左手の上に妻の手をのせている仕草が示しているという。つまり身分の違う妻との結婚というわけだ。身分の違う妻は夫の資産を受け継ぐことはできない。ついでに言うと、妻のお腹に子どもが

いるように見えるのは服のせいであり、この妻は妊娠しているわけではない（図10）。また、夫妻の間に描かれた子犬は、貞淑を表す印である。たいていの場合、犬が絵に描かれていたなら、それは忠義を表したり、眞面目さを表したり、忠誠を表したりする。だから昔の絵にはあまり猫は描かれないのだ。なぜなら猫ほど忠誠や眞面目さから遠い存在はないからだ。気まぐれで勝手で、自分のことしか考えていない。猫が絵によく描かれるようになるのは、印象派以降のことである。

こうして、一枚の絵から読み取った事実を理解したうえで、再びこの絵を見てみると、第一印象とは異なる絵の印象が浮かび上がってくるはずである。いかがなものか。

お肌を磨いたり 細身のシルエットをKeepしたり  
ふうつ… 女性はいつでも忙しい  
エステはそんなあなたの味方です



春ですね。暖かい日差しに、心がウキウキします。が、日光が明るくなればなるほど気になるのは「お肌」の調子。加えて気温が上がれば上がるほど薄着になり気になるのは「ボディーライン」のゆるみ。そして夏に近づけば近づくほど気になるのは「むだ毛」の処理。女性の皆さんには悩みがつきません。

そこで今回は「エステ」のお話。最近エステのTVコマーシャルが多いですよね。ほらほら、スーパー・モデルや女優が出演しているあれあれ。簡単に始められそうだけど、エステティックサロンによっては100以上のコースがあるとか…。エステって結構奥が深いんです。

なので「基本編」から始めましょう。今のお肌からがんばって、本格的に肌を露出する季節を、きれいに、ほっそり、ツルツルで迎えましょう。

## ●きれいになるための基礎知識

### 〈美顔〉

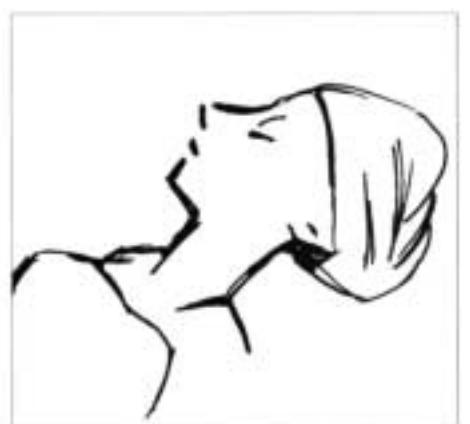
何種類ものパックやマッサージでお肌にハリとツヤを取り戻す「お肌スペベコース」。お肌に栄養分をあたえてシミ、ソバカスを減らすばかりでなく、メラニン色素の働きも抑える「ホワイトニングコース」、二重あごを引き締める「顔瘦せコース」、ミニバキュームを使ってお肌の汚れを丁寧に取る「ニキビコース」など、まあだいたいどこのサロンでも以上のようなコースが基本です。

プロのエステティシャンによるマッサージ

は、そりゃあもう気持ちがよくて知らぬ間に眠ってしまいます(本当よ!)。丁寧なクレンジングや洗顔、海藻やハーブ、フルーツなどのパック、スチームの暖かい風、サロンに流れる優雅な音楽…。気分はもうすっかり女王様。

### 〈脱毛〉

「ワキ」「ウデ」「太もも」「ひざ下」「Vライン」。この5ヶ所を押さえておけば大丈夫。



お肌の気になる季節です

どこのサロンも永久脱毛を約束し、脱毛後は自己処理不要とのこと。

「でも脱毛する時ってすごく痛いんじゃないの」と思っているあなた、心配ご無用です。ガムテープでビリッと切るのとは訳が違いますよ。1本1本丁寧に処理してくれるのOK。敏感肌用にもさまざま開発されています。脱毛後にもトリートメントなどを施してくれる所以、後々まで安心。気分はもうすっかりレースクイーン。

### 〈瘦身〉

何といつても「ウエスト・おなか・ヒップ・太もも・ふくらはぎ」が五大問題でしょう。エステティシャンのもみだしマッサージは当然ですが、死海の泥やイタリアの泥を使ったり、ラップや布を巻いたり、低周波や超音波をかけてみたり…。迷っちゃうくらいコースがあります。某サロンでは、普通のボッチャリOLがそのサロンの技術で4ヶ月で14.6キロ痩せて、その過程を何と映画にしています(見ましたか? 「もうDEBUなんて言わせない」)。水着の季節に向けて今年はちょっとがんばってみませんか。期間はいくらかかっても、同一料金で目標体重まで必ず落としてくれるサロンもあるんですよ。あなたも気分はもうすっかりリスパー・モデル。

## ●今がお試し時 夏に向けてGO! GO!

エステ=高額というイメージがありますが、最近は、「美顔、脱毛、瘦身のどのコースでも1000円で2種類体験」「2ヶ月のうち1ヶ月は無料」「入会金50%OFF」など気軽に体験できそうです。

サロン内のハーブのよい香り、耳に心地よい音楽が流れ、エステティシャンとのおしゃれについての楽しい会話をし、自分自身がリラックスすることにより、身も心もトータル的に美しくなります。気持ちがゆったりすると、自然とキレイな笑顔になるものですよ、ね。

## こんなところに山梨 思いがけない場面で ふるさと再発見

すっかり白髪混じりになつたおじさんだが、子供の頃から大切にし、いま机のなかに隠しているものがある。近頃はことに思いがつのる。そう、ウルトラ怪獣である。

子供の頃は感情移入し、自慢していたが、大人になってひとりの夜に手にしてみると、その顔はなんだか切なく、悲しい。あの頃に観た映画を回想し、大写しになった怪獣たちの顔に再開する。やはりその怪奇な表情の奥の、怪獣たちの心に思いを寄せててしまう。こういうのを、おじさんの感傷というのかも知れない。

「カネゴン」という怪獣がいた。

滑稽な姿かたちをしていたが、これは金の欲だけに生きる怪獣で、思えばこの怪獣と同じ性質をもつ生きもの

は、その後の日本に数限りなく出現し、かつ、日本人を象徴するまでになつた。怪獣たちは、映画館に集まつた子供たちに、じつはひとつのメッセージを贈っていたのだった。

もはや戦後ではないと、日本中が浮

## 怪獣カネゴンやヘドラー 社会悪を告発した ウルトラ怪獣の生みの親 画家・高山良策

かれ消費国家への道を歩きはじめたあの時代、一連の怪獣たちを作り、映画を通して全国に人間の何たるかを問い合わせた人物の名を、高山良策という。山梨県は西桂町の出身。ウルトラ怪獣の父と呼ばれ、ことに「大魔神」は名高い。

高山良策は、怪獣たちをとおして、

社会を告発した。たとえば「ヘドラー」は、海へ捨てられた産業廃棄物のなかからやむなく誕生した怪獣だった。

高山良策は画家を目指し、14歳で故郷の西桂町を出、製本屋に勤めながら修業をした。夜は新宿の路上で似顔絵を描いた。ふるさとの悲しさを、画家になるための情熱にかえた。戦争には3回も徵兵された。題名からして決して売れるとも思えない「魔品の群れ」「ガラス工場」といった社会告発をテーマにした絵を描き続けた。怪獣作りは、売れない画家のアルバイトがきっかけだった。

白髪まじりのおじさんはいま、しみじみと高山良策を思い、深夜ひとりでウルトラ怪獣を手にのせている我身を悲しいと思う。

高山良策の絵は、山梨県立美術館で鑑賞できる。ふるさとの西桂町では、記念館の建設が計画されている。

(石)

参考資料：江吉隆之著「カネゴンの日だまり」  
河田書房新社￥980

## Book

### 日々を豊かに生きるまなざし 「節目のあと」

志摩阿木夫著



人はみな、同じ環境と同じ時間のなかで生きていると思いがちである。しかしそれでは「私」が生きているという喜びはうまれない。「私」を生きるとは、ものを見る眼差しのなかにあり、その眼差しを支えるのは、教養というものである。

人生というものは、特別なにか大事があつたり、喜怒哀楽で語られるべきではない。むしろ、何事もなく、平穏なのがよろしい。それは水が何よりも旨く、水に近い淡い味わいの酒が上等と感ずるのと同じである。そして、何もない日常のなかに、幾多のものを感じ取ることが生きることであり、それができる人のことを「心地のある人」という。

本書の「鬼百合と蝸牛」に、次の文章が

ある。梅雨時に縁側に座っていると、鬼百合のつぼみ近くに蝸牛が進んでいく。

「当然のことオニユリは蝸牛の重さで次第に弓なりになり、五分もすると逆U字型にまでしなってしまった。もう少しカタツムリが進むとユリの茎は折れてしまわないだろうか」と心配しているうちに、カタツムリはゆっくりと方向を換えて、こんどはさっきのぼってきた茎を引き返しはじめて、カタツムリが動くたびにユリのつぼみが元へ戻っていました。また五分ほどすると、か弱いユリは再び真っすぐに立ち返って、ひと息ついたといったような表情を見せていた」。

こういう文章を読んだあとは、呼吸が楽になる。(川)



新緑の中、豪快に落ちる不動滝

不動滝は、甲斐駒ヶ岳北西面の水を集め清流、尾白川のハイクコース終点にある名湯である。日本名水百選にも選ばれた尾白川の水の清冽さは、改めて述べるまでもあるまい。甲斐駒全山を包む花崗岩から浸み出る水は、あくまでも澄み、手が切れるほど冷たい。

白州町竹字の駒ヶ岳神社裏手にある吊橋を渡って、ハイクコースは始まる。甲斐駒へのコースを左に見送って



甲斐駒の右側に吸い込んでいるのが尾白川

## 滝を見るハイキング 尾白川渓谷 不動滝

写真と文 上野 巍



出合う最初の滝、千ヶ瀧は、すでに深山幽谷の気配濃厚だ。やや高みに登つて下り、右岸を進れば、鼓滝、旭滝とつづく。女行者の伝説を

もつ旭滝は、奥まっていて全容を見るのはむずかしい。

そして、流れからやや離れて登れば、百合ヶ瀧が深くよどんで見える。ここも一部しか見ることが出来ない。間もなくやはり行者の伝説がある竜神平に着いて、はるか低みに、三段に連なる神蛇滝を見おろす。ため息がでるほど見事な眺めである。

ここまででも尾白川の良さは十分味わえるのだが、さらに左山腹を辿って不動滝を目指そう。渓流は右手に低くつづく。やがて大きな吊橋の上部に到着。前方やや広がっている谷間の奥まった岩の間から噴き出るよう、不動滝が豪快に落ちているのが見える。

吊橋を渡って左岸に出ると、不動滝のすぐ下に辿り着ける。足もとに



神蛇滝は見える部分だけで三段になっている

気をつけて滝っぽまでみえる大岩に登ると、しぶきが顔にかかる。真夏のどんなに暑い日でも、ここでは、暑さ知らずに過ごせること請け合いだ。下山は、竜神平のすぐ上で、右山腹を下るコースに入った方が安全である。

【参考タイム】	
駒ヶ岳神社	不動滝
(1時間)	(40分)
竜神平	竜神平
(45分)	(50分) → 駒ヶ岳神社

## 甲府通運前史を訪ねる（6）

（甲府通運のページ）

### 定飛脚問屋京屋弥兵衛と甲府店 弥兵衛は何人いたのかという疑問

林 陽一郎

はやし よういちろう  
山梨県教育委員会・県史編纂文化財担当



京屋甲府店の書状引請證—金持問入書状表通  
甲府から京都へ

物や手紙を運ぶのを専門業とする飛脚屋は徳川時代にはじまり、明治維新に新政府による新式郵便の実施によって手紙の取り扱いは政府の手に移るが、小荷物運送は従来の飛脚屋が協同設立した陸運会社として受け継がれた。

山梨県における飛脚屋は、寛永の末ごろ（1627年頃）から甲府で始められたといわれている。元禄7年（1694）には堺屋吉兵衛、飛角屋徳左衛門の両名が甲府・江戸間に三度飛脚をはじめ、さらに享保2年（1717）には柏屋藤兵衛と小松屋善兵衛の二名が甲州一円を営業基盤として江戸之飛脚の差し立てを行なっているが、先の二名と同様この二名についても詳細は皆目不明である。天保年間に京屋は京都、江戸に基盤を持つ京屋が定飛脚問屋として進出、甲府市の坂田家蔵の「御用日記」天保6年（1835）12月には、藤兵衛と利右衛門（小松屋？）の両名より京屋へ飛脚問屋株譲渡が許可されたことが記録されているので、これ以後、京屋は甲州一円をその営業範囲とすることになった。

定飛脚問屋の京屋は代々弥兵衛を名乗っているが、甲府店の代表も弥

兵衛となっているので、本店の代表者が地方店の代表ともなっていると考えるのが順当だと思えるが、最終期である明治期直前の幕末期の京屋をみると、甲府の場合、村井弥兵衛（京屋の本名）出店支配人として手代の名前が乗っているので、弥兵衛は江戸店の代表でもあり、甲府の代表でもあると考えられ、実際には手代が店を仕切っていたとも考えられる。

群馬県の高崎の京屋の代表も弥兵衛とあるから、これも甲府と同様と思われる。ところが、奥州福島定飛脚問屋をみると、「京弥・京弥弥助」というのが出て来る。奥州となると江戸から遠くなるので、弥兵衛でない別人を立てたのであろうか。また、屋号が「京屋」でなくて「京弥」となっているので、有名店の名前を借用した別の店なのか、これも興味のあるところで、現地福島の研究者に問い合わせる必要があると思っている。

この甲府の京屋弥兵衛であるが、京屋の店は山田町（現中央一丁目）の現在NTTビルの裏の通りの北側にあったといわれ、幕末出版の「甲府買物独案内」には飛脚屋のほか、糸蘭、諸国妙菜取扱とあり、実際に京への朝らなくなる。

## ユーザー訪問

トヨタビスタ山梨のページ

使い心地も 乗り心地も 抜群です  
アフターケアまで考えれば  
やっぱり トヨタビスタですね

### 株式会社 松永電工

ビルや住宅の配線工事や電気器具の取り付けなど、電気設備一般を行っている。現在、従業員は妻の良子さんと娘のみほさんを含め19人。下請け会社も8社持つ大所帯だ。仕事の範囲は県内だけでなく、東京や長野、埼玉にまで及ぶ。「お得意様が県外に移れば、当然その先まで行って仕事をしますよ」と松永公治社長はいう。

松永電工で使用しているトヨタビスタの車は、クレスタ1台、ハイエ

ースのワンボックス型が4台、ハイエースのトラック型が1台、ターセル1台の計7台。

ハイエースは会社と現場の往復で毎日の仕事に大活躍。「県外の現場へと長距離を走ることも多いですが、乗り心地、使い勝手ともとてもよいです。また、甲府市内など混雑している所でも、あのくらいの大きさならかなりの狭い路地まで入れますしね。故障もなく安心して乗っていられます」と松永社長。

昨年10月に購入した新車のクレス

タは社長用。仕事とプライベート両面で使っている。「ドライブが趣味で北陸や名古屋、千葉などに行くのですが、運転していて疲れませんね。本当に楽なんです。女房が乗っても運転しやすいって言っています。もう車はクレスタって決めているんですよ」と笑う。

トヨタビスタ山梨との付き合いも、そろそろ10年になるという。「やはりアフターケアがしっかりしている会社は安心ですよ。担当の方も長年のお付き合いで、親身になってくれますしね」と話す。

車の話には笑顔で話していた松永社長も、仕事の話となると表情が引き締まる。「お客様の要望にできるだけ応えられる仕事をしたいといつも思っています。最近はお客様も熱心に研究なさっているようで、細かい点までいろいろ注文なさいます。私達も日々努力して、お客様にとっても私達にとっても最良の仕事をしたいですね」。仕事への情熱と誇りが十分に感じられた。

〒400甲府市貢川1-10-12  
TEL 0552-26-2555



## お家拝見

トヨタホーム山梨のページ

庭に面した28畳のLDKが自慢  
四季の自然の美しさを眺めながらの食事は  
「家族にとって 最高の贅沢です」



岩間正三さん宅（一宮町）

「やはり家に一番長くいるのは主婦ですからね。主婦の目で見て使いやすいものを選ぶように、家づくりはほとんど妻に任せました」と話すのはご主人の岩間正三さん。現在の場所に建っていた家を取り壊し、昨年10月トヨタホームのファーレを新築した。「前の家は大黒柱のあるような古き大きな家だったんですが、長年、湿気とすきま風に悩まされまして、建て替えを考えました」と、家づくりを全権委任された奥さんの文子さん。「おかげさまで今年の冬は暖かく過ごせました。昼間は暖房もいらないほ

ど。正直いって驚きました」と言う。暮らして5ヶ月ほどだが、不満な点はどこもないそうだ。

延床面積63・87坪の岩間さん宅の自慢は、1FにあるL字型をした28畳のLDK。何とも広々としている。窓からは立派な庭も見渡せる。「ここの場所は以前、和室が二間続いた座敷だったので、普段あまり足を踏み入れる機会がなかったんです。せっかく庭があって自然が眺められるんですから、ぜひここにLDKをもってくる間取りにしたいと思いました」と文子さん。「庭を見て四季の移り

変わりを見ながら食事ができる、をコンセプトに設計したんです」。

1FはLDKの他、文子さんのお母さん・文枝さんが使う8畳の和室が二間、風呂、トイレ、洗面所。2Fには長男・新太郎君（中2）と長女・このみちゃん（小2）の子供部屋（8畳）が二間と、夫妻の16畳の寝室がある。各部屋とも窓を2つ以上設け、風通しと採光に気を配った。また、作り付けの家具を多く配し、収納スペースを充分に作った。これも文子さんの工夫のひとつだ。

岩間さんは山梨トヨタ自動車の取締役。「当然、車はトヨタ、家もトヨタとお思いでしょうが（笑）、そうじゃないんです」と文子さん。岩間さんからは、どのメーカーでも文子さんがよいと思ったものに決めたらと言っていた。「雑誌を見たり住宅展示場に行ったりしていろいろ研究しました。各メーカーを徹底的に比較検討しましたよ。トヨタホームの工場にまで見学に行きました。そこで、鋳に弱い鉄骨を完全塗装しているのを見て、これだと決めました。その技術の素晴らしいに圧倒されたって感じですね」。「自動車で培われたノウハウが生かされているんだから大丈夫」と岩間さんが隣で微笑んだ。



会いたい人から 会いたい人へ  
知りたいことから 知りたいことへ  
リレーでつなぐエッセイ

## タウン・ウォッチング



高橋 圭子

たかはし けいこ  
元甲府市民リポーター

甲府で生まれ、甲府で育った私は、生徒の甲府っ子。

そんな私が甲府のまちを紹介するのには、ウォーキングをしながらの「タウン・ウォッチング」です。

現在、甲府の情報をリポートする仕事に就いています。毎月一回、甲府市食生活改善推進委員の皆さんと制作した「健康ウォーキングマップ」をもとに甲府市内を歩く取材をしながら、ラジオを通じて紹介しています。

ウォーキングを初めてから3年が過ぎました。地元の方の案内で28地区を一つずつ回り、昔の町の様子やその町に伝わっている話を紹介しています。

自動車や電車の高速の窓から見ていた景色も、歩くことによって新しい発見が…。

そんな生活の速度をゆっくりしてみると甲府のまちのおもしろさが、どんどん目の前に飛び込んできました。

今まで無関心に見ていたものも興味を持ちながら改めて見たり調べてみたりすると、文化財に指定されているものだったとか、この道をぬけていくこんな通りに出るとか、新鮮な発見があります。

私が住むまちは、「新田町」。ここに

住んで12年ぐらいになります。

このまちは、明治8年、下飯田・中村・金竹・金竹新田・長松寺・荒川の6ヶ村が合併した池田村でした。新興住宅地という雰囲気が漂う所ですが、昔は、田んぼや畠、ぶどう畠が広がるところだったそうです。今でも田んぼや畠はありますが、年々、住宅地へと姿をかえていくという現状があり、夏に聞くかえるの歌声が減少していくのは味気ないものを感じます。

さて、お薦めするウォーキングコース。スタートは、私が住む「新田町」と隣りまちの「中村町」の真ん中に位置する「池田公園」です。

緑と水が豊富な公園で、住民の間では「水の公園」という愛称で親しまれています。敷地内には、公園を一周するちょっとしたウォーキングコースが設けてあります。周りにはたくさんの植物が生い茂っていて、四季折々の色彩を楽しみながら歩くことができます。

今回のウォーキングは、ここがゴールになります。所要時間は、約1時間30分で、距離は、だいたい6Kmです。

ウォーキングをしながら、自分だけのちょっとしたタウンウォッチング!してみませんか。生まれ育った土地でも視点を変えてみると新たに発見することもあります。それから暖かい交流も生まれてきますよ。

また、コースのそばを流れる瀧や川などのせせらぎが気分を癒してくれます。

歩いたあとで簡単なストレッチングができる設備も少しがあるので、体力づ

くりにはびったりの場所ではないでしょうか。

公園でひと汗かいたあとは、ゆっくり散策してみましょう。この地区の付近には、「貢川」という川が流れています。昔は、田んぼや畠、ぶどう畠が広がるところだったそうです。今でも田んぼや畠はありますが、年々、住宅地へと姿をかえていくという現状があり、夏に聞くかえるの歌声が減少していくのは味気ないものを感じます。

山梨県立美術館、山梨県立文学館には、芸術の森公園があります。中へ入っていくと、緑と芸術作品が迎えてくれます。四季を通じていろいろな表情を見ることができるので、私の大好きな場所です。特に夕暮れ時にライトアップされた公園の雰囲気には、心を誘われます。

今回のウォーキングは、ここがゴールになります。所要時間は、約1時間30分で、距離は、だいたい6Kmです。

ウォーキングをしながら、自分だけのちょっとしたタウンウォッチング!してみませんか。生まれ育った土地でも視点を変えてみると新たに発見することもあります。それから暖かい交流も生まれてきますよ。

## 土木と建築 両分野の知識で仕事を有利に展開 お客様のニーズに応えるべく日々努力

一級建築士と一級土木施工管理技士の資格を併せ持つ

トヨタホーム山梨株式会社 設計部主任 渡辺 利夫さん（中富町）35歳

### 土木、建築の両分野で活躍

一級建築士と一級土木施工管理技士を併せ持つのは、トヨタホーム山梨株式会社では渡辺利夫さんただ一人。「たまたまですよ」としきりに照れながら笑うが、土木と建築の両方の資格を持つのは仕事上非常に有利なことだ。

渡辺さんが建築関係の世界に興味を持ったのは中学生の時。「近所の工事現場のアルバイトをした時に、大きな機械や火薬を使ったダイナミックな作業が気に入って」土木関係に進学し、早野組に入社。主に道路工事や砂防工事に従事した。トヨタホームに移ったのは7年前。現在、設計部に勤務している。

「ある程度決まったパターンの住宅設計図を、お客様のニーズに合わせて設計し直すのですが、お客様との意志の疎通を図るのが大変ですね。少しでもご希望に近い形になるよう努力しています。また、現場の経験もあるだけに現場の状況もわかりますからね、営業の担当者と現場の職人さんの間に入って調整を図ることもありますよ」と渡辺さん。土木

と建築の両方の分野を経験しているだけに仕事の守備範囲は広そうだ。

設計図をにらんでのデスクワークばかりかと思いきや「もちろん建築現場にも足を運びますよ。お客様か

イブな仕事ぶり。「ただ、納期が迫っていると、会社にこもりっきりになります。残業もありますし。お客様次第ですね」。

### 仕事をしながらの受験勉強

一級土木施工管理技士に続き、一級建築士の資格を取得したのは一昨年の冬。試験までの3ヶ月間、みっちり勉強した。

「勉強なんて受験勉強以来でした(笑)。仕事が終わってからの勉強でしょ、何より勉強時間をつくるのが難しかったですね」と振り返る。

試験は学科と実験に分かれており、「その場で細かいことが提示される実験の試験の方が大変だった」そうだ。努力の甲斐あって一発で合格。両方の資格を併せ持つこととなった。

現在は、両親と弟と住む中富町から通勤している。朝は50分かかるが「帰りは30分ですから」と長距離通勤も苦ではない様子。

趣味は?と訪ねたところ「昔はサッカーや水泳をしましたが、今では専ら観戦にまわっています。あつ、それと2年に1度くらい行くスキーかな」と笑った。



営業と現場の“橋渡し” 渡辺さん

# おしゃれ

**Fix Bell  
CUT STUDIO**



営業時間 9:00~19:00  
(受付 カット6:30、バーマ5:30)  
定休日 毎週火曜日、第3火・水曜日  
所在地 甲府市下飯田1-6-36  
オフィスコートフルタ101  
TEL 0552-27-7337



今年はシャギー、レイヤー、大きなカールがオススメ  
ヘーカウンセリング実施中 何でも相談して下さい

広くて大きな窓から太陽の光がふりそぞ明るい店内。金色に額縁されたキャンバス型の鏡がとてもモダンな感じだ。オープンして半年。学生からOL、主婦などと幅広い客層だ。こちらのお店のウリはカウンセリング。「ヘアースタイルを決めかねているお客様には、顔の輪郭などを見ながらどんなヘアースタイルが似合うかをアドバイスさせてもらっています。ぜひ、気軽に相談して下さい」と清水康史店長。今年の流行を伺うと、カットは軽いシャギーやレイヤーで、長さは肩くらいのミディアムが主流とのこと。バーマは、大きくゆるめのカールが人気。かつちりバーマをかけるのではなく、ブローがしやすいくらいの自然な感じがおしゃれ。色はやはり茶色や赤が主流。自然な色のつけ方がgoodだそうだ。カット3000円~、バーマ7800円~、シャンプー500円。

**エステティックサロン ピオリー山梨**



営業時間 10:00~20:00  
(完全予約制)  
定休日 毎週日曜日、第3日・月曜日  
所在地 甲府市下飯田1-6-36  
オフィスコートフルタ201  
TEL 0552-23-3731  
※ただ今、加盟店募集中!



テーマは「素肌美人」 入念な施術が自慢です  
あなたもリラックスタイムを体験してみませんか?

「JUNON」や「女性セブン」などで話題のエステティックサロン「ピオリー」グループの姉妹店。山梨の第1号店。「素肌美人」をテーマに、フェイシャルエステを中心に行っている。皮膚医学、薬学に基づいた化粧品づくり、そのノウハウをいかした丁寧なカウンセリング、たっぷりと時間をかけた施術、そこから生まれるリラックスタイムのエステを、手頃な料金で体験できる。エステ用材をキープして会員登録(入会金なし)すると、次回からたったの1500円(60分)でプロのエスティシャンの施術が受けられる。また、毎朝の面倒なビューラーから解放されるマツゲバーは会員で2500円、一般でも3000円と大変お得なお値段。お肌に最適な品も販売。「細胞活性化酵素入りクリーム・エンチベース(4000円)、酵素洗顔・D&A(2800円)がおすすめ」と飼明美店長。

# たべる

**和食処 わかくさ**



営業時間 11:00~14:00  
17:00~21:30  
定休日 毎週水曜日  
所在地 中巨摩郡若草町藤田620  
TEL 0552-82-8155



自慢の活魚料理をぜひ一度ご賞味下さい  
最大100人収容のお座敷を用意してお待ちしています

昨年12月に開店したばかりの和食処。620坪の敷地に135坪の店とBigな店構えだ。ご主人の五味さんが「刺身類に力を入れている」という通り、いきのよい魚料理が「わかくさ」のオススメ。「まぐろの刺身は寿司屋で出してもおかしくないものを揃えています。いわしの刺身やあんきもも、新鮮で美味しいですよ」とご主人。また、牛肉も近江、松坂、米沢、前沢と一級品を使っている。一品料理から定食、そば・うどん、釜めし、うなぎ、すき焼きなど和食のメニューはほとんど網羅している。

店内は、カウンター8席、小上がりは4人用のテーブルが6つ、富士山が見える15、6人用の座敷と、100人収容の座敷。「宴会、法事、結婚やお子さん誕生のお披露目会など気軽にご利用下さい」とご主人。値段も1000円前後からと手ごろなので、家族連れで楽しめそうだ。

## お茶の間の民俗学（3）

### 一年中行事の習俗とその心

- 端午の節句
- 夏越の節句

#### 端午の節句から夏越の節句へ

端午の「端」とは最初ということで、旧暦の5月に入って最初の午の日である。現在は節句の日を5月5日とされているが、この日に決められたのは、徳川5代将軍綱吉の頃からで、それ以前は5月に入つて午の日が3日目にくれば5月3日の行事であつたり、7日の午の日にくれば、5月7日の行事で、節目は一定していなかった。

ところで現在ではこの日を男の子の成長を願う行事とされているが、はじめはそのこととは関係なく、農民にとって大切な田植えのために「さ」の神と呼ぶ神さまを迎えてたくさんの収穫を願う行事であった。

そのため「さ」の神がおいでになる月という意味で、この月を「さつき」と名づけた。田植えは稲の実りに向けて最初の手段であるから、まずムラの中にいる神田（太田）で神聖な儀式が行われたあと、太田植が行われた。この田植えで植えられる苗は「さ」の神さまから授かった苗として「さ笛」と呼び、太田植に奉仕する乙女が「さ乙女」であった。

この節句を別に「菖蒲の節句」というが、日本民俗学では、匂いの強い植物は邪氣を払う呪力を持つと信じられていて、神さまを迎えるため、匂いの強い菖蒲やよもぎを身につけて心身の

浄化を図ったことから、その名が生まれた。

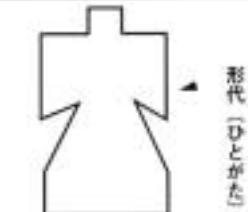
のちに武士の社会で菖蒲の文字を「尚武」に置き換えて、わが子（男児）の成長を祈る行事としたことから、鯉のぼりや武者のはりが立てられるようになり、そのことが現在の五月節句に伝えられたものであった。



**志摩 阿木夫** 民俗学研究者  
しま あきお

で自分の心身を撫でて、半年間の穢れや邪氣をそれに移し、川に流して心身を浄化する行事が行われた。（現在では川に流さず再び神社に納め、そこで焼却して穢れや邪氣を払うようになった）。

また神社の入口に「茅の輪」と呼ば



れる、直径2メートルほどの茅の茎を束ねて作った輪が設けられ、参拝する人がその輪をくぐって穢れや邪氣を払う「輪くぐり」という呪術が行われるところもある。

形代流しや輪くぐりの古い習俗を残しているところは、塙山市の菅田天神社、甲西町の八王子社、富沢町の八幡社、並崎市の若宮八幡社（ここではひと月遅れの7月30日）甲府市では御崎神社、穴切神社のほか最近武田神社でも行われるようになった。

田植節句にしろ夏越節句にしろ、先人の残していく生への願望を、正しく理解して現在の暮らしへの反省や、反省の上での豊かな心の持ちようを、改めて考えることが今必要となってきた。

200年余り地球を加工して富を再分配してきた人類

この回廊の行き着く先は環境破壊にほかならない

その中で、日本も日本経済も収斂の方向が見え隠れして来た

新たな技術革新を演出できるのか

また新たな枠組を創造できるのか

・押し寄せるパラドックスの波

・ストックを持たない女性との調和



×月×日

人が住むところにはエネルギーが必要。「人と地球にやさしい」と言うキャッチフレーズが流行ってからもうどのくらい経つだろう。最近、縁あってエネルギーに関するパンフレットを幾つか見る機会があった。ここにもやはり「人と地球にやさしい」の副題がついていた。

いささか飽きた感があると同時に、この表現の中にある矛盾は、どうしても気になる。以前は人類が目指す理想の表現として、この美しい言葉が持て囃された。しかし、人が生きるということは消費することと同じ。文明生活に、その恩恵に浴している私達は、生まれながらにして地球の加害者でしかない。

当然、「人にやさしく」すれば「地球にやさしく」できないのは、当たり前。

ほんの何世代か前に溯ってみよう。<sup>さかのこ</sup>不便で不衛生な、そんな所に住もうという現代人はまずいないだろう。「地球にはやさしく」ても、決して「人にやさしい」とは言えない。環境と文明の両立は難しいが、省エネによるある一つの方向は見えてくるは

ずだ。「持続的な開発」と表現して良いと思う。

容量が決まっていても無限大が求められるのが、今やエネルギー産業の宿命だろう。需要と供給をめぐる市場経済と公的規制の中で、パラドックスの波は確実に押し寄せている。人間と生態系を破壊しない速度と方法により、文明を維持し、開発を行っていくことができるのか。

山梨は電力供給県から消費県に変わってしまっている。次世代に何を残していくのか考える時期にきている。

×月×日

私たちにとって人間関係づくりほど、重要で難しいものは無いのではないか。

談合、談合と社会面を賑わせた何処其処の業界もあるが、「和を以て貴しと為す」と言ったのは、彼の聖徳太子ではないか。以来、日本では良い意味で仲間意識が重んじられ、そういう社会が形成されてきている。言い換えれば、談合する人間関係をストックとして、それを大事にしてきた。

朝から晩まで会社のことを考え、

飲み屋で愚痴を言い合い息抜きするサラリーマン。しかし、その中でストックたる人間関係を蓄えて来た。そして、それは男性中心の社会でもあった。だから、女性の能力自体について誰も否定していないが、後から参入してきて、フローで勝負しようとする女性達には辛くてたまらないはず。

確かに特定の能力を必要とする職種では進出が進んでいる。ところが周囲を見渡せば、管理職のように総合的に人格や性質を投げ打って行う職務では、「本当に最後まで責任を持っているのか、人間性のギリギリの部分での信頼感が伴わない」と疑問視する向きもなくはない。どうしてもストックがないだけに、いやおうなしに主体性の弱さに突き当たる。

不公平とか差別とか特別扱いでなく、「和」の社会と調和する「個」の存在としての考えが、着実にこれから日本社会に浸透して行けば、そしてそんな枠組みができたなら、と思う。

男性と女性、対等な関係でありたいが、勝手を言えば私は家事をするのは嫌だ。

[文：新海 翔]